

創業から40年、よりよい住宅環境を追求する シロアリ予防・駆除対策の エキスパート

アジア



アジア本社外観

りの侵入を防ぐ処理方法である。
一方、木部処理は、床組材等の木部、柱などに木部用処理剤を塗布、吹付け、穿孔処理し、シロアリの侵入防止、駆除を行う方法である。これは、防蟻効果だけでなく、防蟻効果ももつ。お客様の要望に合わせて、最適な処理を施す。

さらに、同社はアフターサービスにも尽力しており、薬剤メーカーと連携した、充実した保証が付いている。「今後も、よりよい住宅環境づくりを追求しながら、お客様にもっと喜んでいただけるように、プロ意識を持った仕事、親身な顧客対応を行うことのできる、オンリーワンの企業をめざしていきたいと思えます」と石井社長は語る。

お住まいの害虫対策にお悩みの方、同社に少しでも関心をお持ちの方は、ぜひお気軽にご連絡を。共に働く同志の方も募集中です、お待ちしております！

アジア（横浜市瀬谷区上瀬谷町、石井孝一社長、045・302・7613、<http://www.a-s-i-ac.jp>）は、害虫(主としてシロアリ)の新築予防、駆除施工業を営んでいる。また、床下の除湿や換気扇の取り付けなどの、建築物床下における湿気対策の工事も手がけている。昭和45年に創業して以来、大手住宅メーカーから地元の工務店まで100を超える企業と幅広く取引を行い、昨年11月に本社ビルを新築するなど、創業から40年以上経過する現在も積極的に業容を拡大し、成長し続けている。

同社の主業であるシロアリ防除工事には、シロアリ予防工事とシロアリ駆除工事があり、それぞれ、土壌処理と木部処理の2種類の方法がある。

土壌処理は、面状、帯状、外周処理等の組み合わせにより、シロア



シロアリ駆除用具類